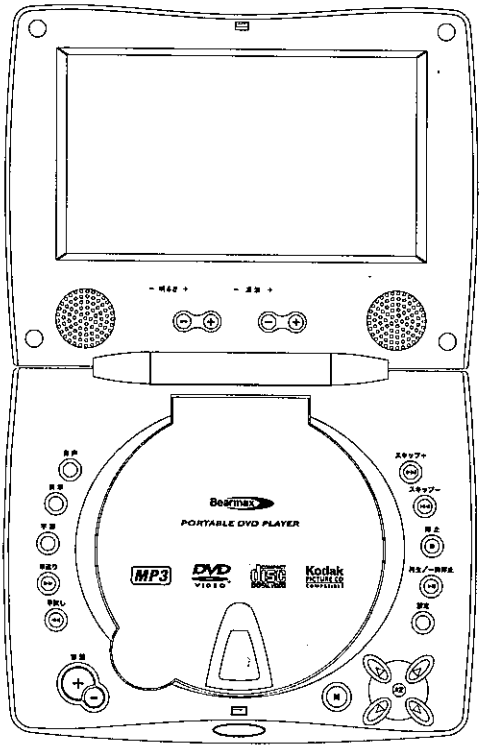
取扱説明書

Bearmax

Bearmax
6.2インチ液晶ディスプレイ搭載 ポータブルDVDプレーヤー
MODEL : DPX3262A



●このたびはBEARMAX 6.2インチ液晶ディスプレイ搭載ポータブルDVDプレーヤー「MODEL:DPX3262A」をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

●本品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は保証書と共に大切に保管してください。

●保証書には、必ずお買い上げ店、お買い上げ日等の記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。記入がない場合は保証の対象にならない場合がありますので充分ご注意下さい。

株式会社クマザキエイム

安全上のご注意

電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。
ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり、必ずお守りください。

注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、「警告」と「注意」に区分しています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

【記号の意味】
△ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
⃠ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
● の記号は「しなければならない行為」を示します。

⚠ 警告

●100V以外禁止
交流100V以外の電圧では使用しないこと。自動車、船舶などの直流電源には接続しないでください。火災・故障の原因になります。

●ACコードをコンセントから抜く
雷が近づいたら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●禁止
ACコードを傷つけないこと。コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●分解禁止
この機器を開けたり、改造しないでください。火災・故障の原因になります。

●禁止
CDプレーヤーのピックアップレンズをのぞき込まないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

●水ぬれ禁止
近くに水の入った花瓶などを置かないようにするとともに、水がかかるような場所では使わないこと。水などが中に入った場合、火災・感電の原因になります。

●禁止
内部に小さな金属類(ヘアピンなど)や燃えやすいものをいれないこと。火災・感電の原因となります。

●ぬれ手禁止
ぬれた手でACコードの抜き差しをしないこと。感電します。

●禁止
本体背面の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。

●点検・修理
万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください(有料)。そのまま使用すると火災等の原因となります。

●乾電池は同一の新品を使用
仕様の異なる電池や使用した電池を混ぜて使用すると、液漏れにより汚損や故障の原因になります。

⚠ 注意

●禁止
ぐらついた台や傾いた所に置かないこと。
落下しケガ・故障の原因になります。

●禁止
温度の異常に高い場所で使用しないでください。通風孔をふさぐと内部温度が上昇し、火災・故障の原因となることがあります。

●禁止
調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。

●禁止
駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しないでください。樹脂部品の変形の原因になります。

●ACアダプターをコンセントから抜く
長期間ご使用にならない場合、安全と節電のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

●乾電池を取り出す
長期間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。万一の液漏れによる故障を防ぎます。

●禁止
電源を切る前には音量を下げること。再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

本機の概要

●本機は以下のディスクおよび音楽ソースに対応しています。記録方式によっては再生できない場合もあります。
・DVD(片面/両面)(一層/二層)
・CD・MP3

本機で再生できるディスクの種類

●本機は以下のディスクをアダプター無しで再生できます。

DVDビデオ	DVD-R	DVD-RW	
ビデオCD	CD-ROM	CD	MP3

※ビデオモードで記録したDVD-RWディスク(Ver1.1)・DVD-Rディスク(Ver2.0)は再生可能です(ピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーとの相性によって、再生できない場合があります。またVRレコーディングフォーマットで記録したディスクは再生できません)。

●DVDビデオのリージョン番号について(地域番号)
・発売地域ごとにDVDビデオのソフトと再生機器に割り当てられた番号をリージョン番号と呼びます(本機のリージョン番号は「2」です)。
・本機は「2」、「ALL」、「2」を含むものが表示されたDVDビデオを再生できます。

●本機で再生できないディスク
・本機のDVDプレーヤーではDVD-RAMなど、再生できないものがあります。

●コピーコントロールCD
・本機のDVDプレーヤーでは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

●JPEGの再生
・JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではコダックピクチャーCD、またはCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます(記録方式によって再生できない場合があります)。
・ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張子フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。
・JPEGファイルには".jpg" ".JPG"の拡張子がつきます。

●MP3の再生
・MP3とは、MPEG1オーディオレイヤー3という形式で圧縮した音楽データです。
・ISO9660レベル1、レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張子フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。
・MPEG1オーディオレイヤー3のサンプリング周波数32kHz、44.1kHz、48kHzで記録されたファイルに対応しています。これ以外で記録されたファイルは再生できません。
・可変ビットレートには対応していません。
・"mp3"または"MP3"の拡張子がついていないファイルは再生できません(拡張子とは、OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類をあらわす文字です)。

DVD・CD-Rに表示されているマークについて

●DVDやCD-Rのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

ドルビーデジタルサウンド

●ドルビーデジタルサウンド
DVDの標準音声タイプのことで、モノラルやステレオで記録されているソフトであれば、5.1chサラウンドで記録されているものもあります。ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトでは、それぞれ5つのチャンネルごとに音声が記録されていて、サブウーハーから出力される低音も記録されています。本機を5.1chプロセッサーつきAVアンプと接続することにより、臨場感あるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

●本機のDVDプレーヤーはDVDフォーマットに準拠したマクロビジョン方式のコピーガードに対応しています。
マークは、DVDビデオディスクの統一マークです。
マークは、音楽用CDの統一マークです。ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
DOLBY・ドルビー・およびダブルDマークはドルビーラボラトリーズの商標です。
DVDは商標です。

●ディスクに関する用語について
一般にDVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。ビデオCD/音楽用CDは「トラック」で区切られています。
【タイトル】
DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。
【チャプター】
タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。
【トラック】
ビデオCD/音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。
それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。ディスクによっては各々の番号が記録されていないものもあります。

ご使用の前に

本機の取扱いについて

●極端な湿度、日差しの強い場所には放置しないでください。
●窓を閉め切った自動車内での放置はしないでください。
※本機の変形や、ディスプレイが故障する原因となります。また0°以下、40°以上になると、液晶パネルの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。常温に戻ると回復します。(使用温度の目安:0℃～40℃)

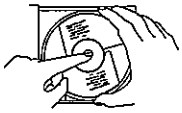
結露について

本機を冷え切った状態のまま暖かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に露が生じ(結露)、本機の性能を発揮できなくなることがあります。このような場合は、1時間ほど放置するか、徐々に室温を上げてから使用してください。

ディスク取扱い上のご注意

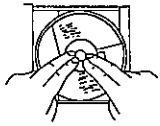
●ケースからの出し入れは

センターホルダーを押さえ



再生面に触れないように持って取り出します。

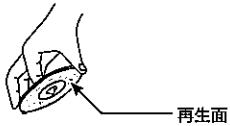
印刷面を上にして…



上から押さえて入れます。

●ディスクの取扱いかた

■再生面には手をふれないでください。



●ディスクの保管のしかた

■直射日光の当たる場所や、温度の高い場所、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。

■ディスクは必ずケースに入れて保管してください。

●本機を持ち運びするときは

■ディスクを必ず取り出してください。
入れたまま持ち運びすると、ディスクに傷をつけたり、故障の原因になります。

ディスク使用上のご注意

●ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像のみだれや音質低下の原因となります。柔らかい布で、放射状に軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

●シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。ディスクを痛める原因となります。

●再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。

●ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

●ディスクに下記のマークの入ったものをご使用ください。

●ハート形や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。故障の原因となります。

●再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。

●CD-R/CD-RWに記録されたディスクの再生は、記録状態により再生できない場合があります。

●コピーガード付きのディスクは、再生できない場合があります。

お手入れのしかた

●本体
本体は、乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液に浸した布を固く絞ってふいてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください(変色や変質の恐れがあります)。

●DVD/CD/MP3プレーヤー・レンズ部のクリーニング
※クリーニングの前に必ず電源を切ってください。
レンズの汚れが原因で音飛びが起きたり、演奏ができなくなった場合にクリーニングしてください。
◎ゴミやほこりがついた場合
市販のブロワーでレンズを2，3回吹き、ブロワー先端のブラシでゴミをはき出します。最後にもう一度、ブロワーでレンズを吹いてください。
◎指紋などがついた場合
ブロワーで汚れがとれないときには、市販のレンズクリーナー液を綿棒につけ、レンズの中心から外側に向かって円を描くように拭いてください。

※ご注意
クリーナー液を綿棒につけすぎないようにご注意ください。クリーナー液が本体内部に流れ込むと、故障の原因になります。
レンズは軽く拭いてください。綿棒を強く押しつけると、レンズに傷がつくことがあります。

もくじ

はじめに

安全上のご注意	2
ご使用の前に	3～4
付属品	5

準備

各部の名称と機能	6～7
本体･バッテリー部	6
リモコン部	7
基本操作	8
外部機器への出力	9

ディスクを再生する

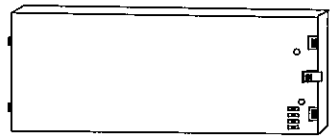
ディスク再生の操作	10～11
システムセットアップ	12～13

参考

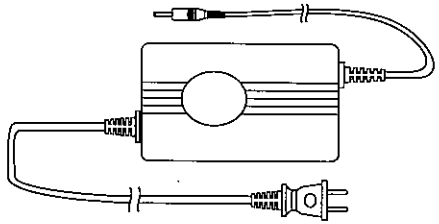
故障かな？と思ったら ･	14
主な仕様	16
保証とアフターサービスについて	16

付属品

･リモコン

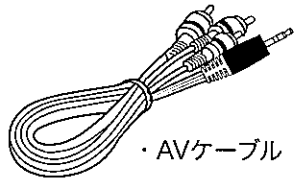


･リチウムイオン充電式電池パック
（本体に取付済み）



･ACアダプター

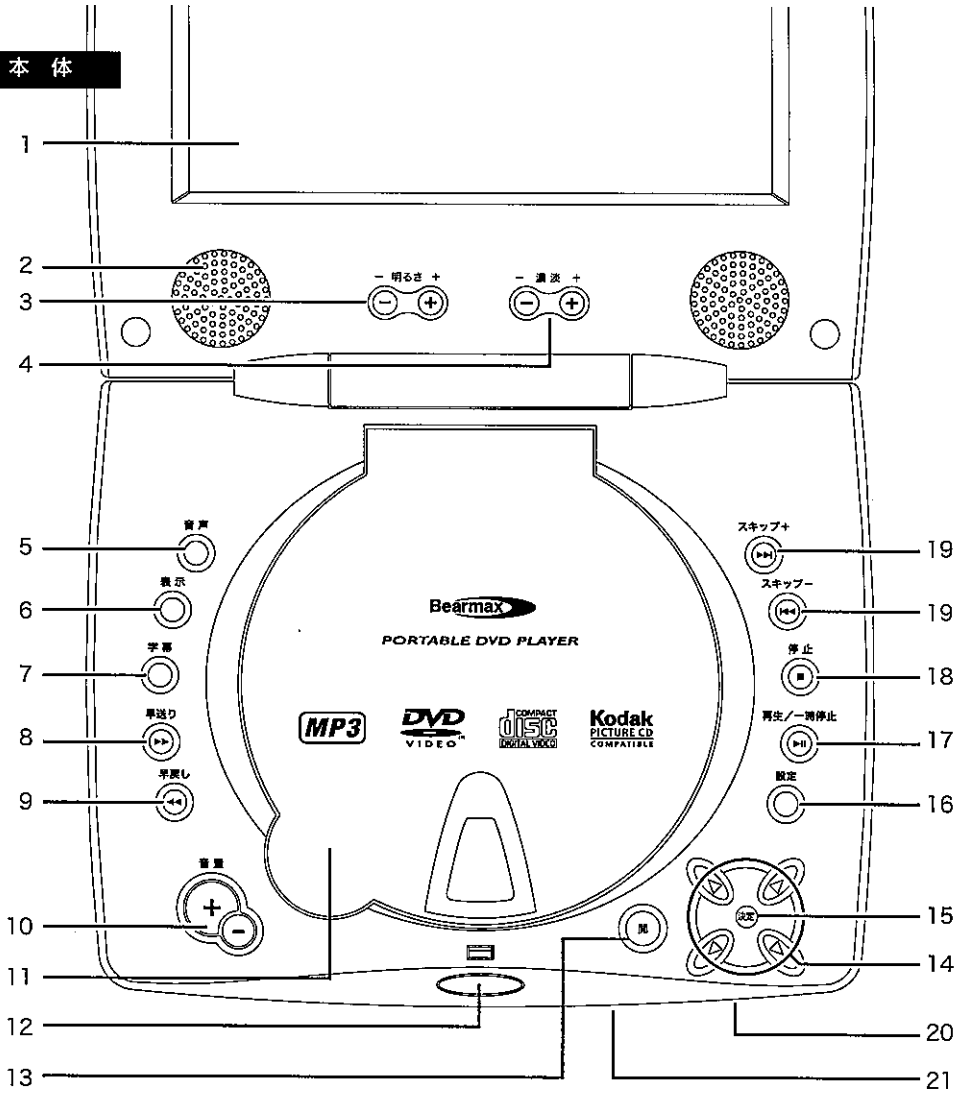
･リモコン用電池
（電池タイプ：CR2025）



･AVケーブル

各部の名称と機能

本 体



1. 液晶ディスプレイ
2. スピーカー
3. 明るさ調整ボタン
4. 色の濃淡調整ボタン

5. 音声切換ボタン
6. 表示切換ボタン
7. 字幕切換ボタン
8. 早送りボタン
9. 早戻しボタン

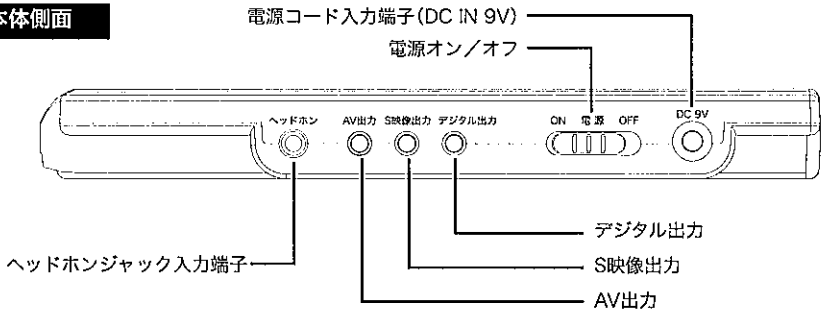
10. 音量ボタン
11. ディスクカバー
12. ロックボタン
13. ディスクカバーオープンボタン

14. ナビゲーションボタン
15. 決定ボタン

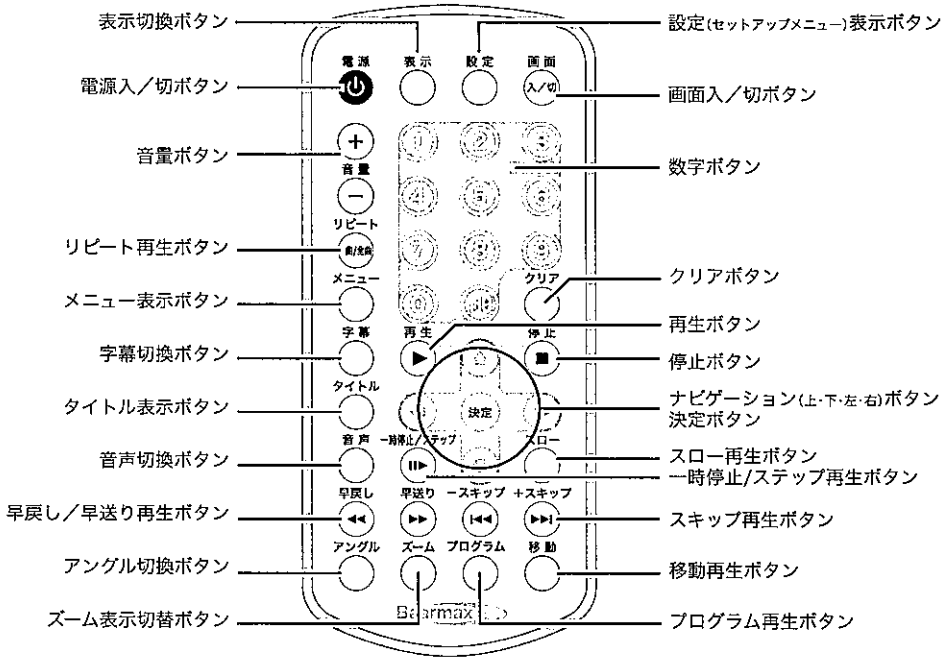
16. 設定ボタン
17. 再生／一時停止ボタン
18. 停止ボタン
19. スキップ再生ボタン

20. リモコンセンサー受光部(前面)
21. 電源インディケーター(前面)

本体側面



リモコン



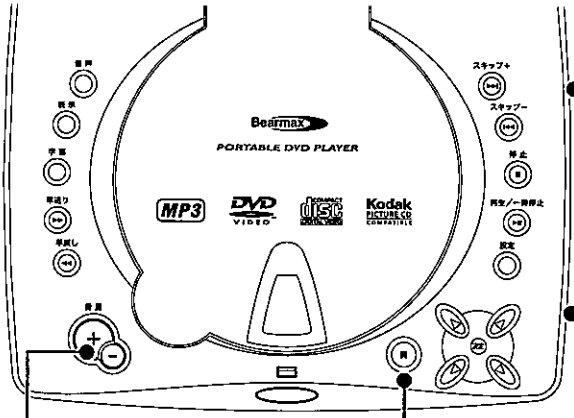
ご注意

※ 電池は、＋プラスと－マイナスの向きを間違えないように正しく入れてください。
※ 電池は必ず新しいものをご使用ください。
※ 長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出してください。万一、電池から液漏れが起こった場合は、電池ケースについた液をよく拭き取り新しい乾池を入れてください。液漏れ後の放置時間によって内部が故障する恐れがあります。
※ 乾池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。

電池を交換するには

① リモコンの裏面にある電池カバーケースを右側のロックを横に引き、下方向にスライドさせて開けます。
② 電池タイプCR2025を、＋プラスを上面にしてセットします。
③ 電池ケースカバーを元に戻します。

基本操作



電源の入/切

本体左側面の電源スイッチをオンにします。電源を入れたときにディスクがすでに入っていた場合は、自動的に再生が始まります。

リモコンの ⏻ 電源ボタンを押すと、スタンバイ(電源を仮にオフにする)モードになります。もう一度押すと復帰します。

市販のヘッドホンを使う

ヘッドホンを本体右側面ヘッドホンジャックに差してお楽しみください。

ディスクを入れる

① 本体前面の[ロック]ボタンを押して、本体上部を開きます。
② 本体上面の[開]ボタンを押して、ディスクドアを開きます。
③ ディスクを「パチッ」と音がするまではめてセットし、ディスクドアを閉じます。
④ 画面に「読込」が表示され、自動的に再生が始まります。

外部機器へ映像や音声を出力する

右ページの詳細をご覧ください

液晶画面を点ける・消す

外部テレビに接続した時や、音楽を聴く時等、本体の液晶画面をDISPLAY ON/OFFボタンで点けたり切ったりできます。

音量の調節

本体右側面の音量調節ダイヤルあるいはリモコンの音量ボタンで、音量を調節できます。

リチウムイオン充電式電池パックを使うには

本商品は、本体にセットされている充電式電池パック、もしくは付属のACアダプターを接続してご利用いただけます。

電池パックを充電するには
① 電池パックが本体に正しくセットされているか確認します。
② 付属のAC/DCコードを、本体側面のDC9V出力端子に接続します。
③ AC/DCコードの先端をコンセントに差し込みます。充電が開始されます。
充電中は、バッテリー表示が赤色に点灯します。
充電が終了すると、緑色に変わります。

電池パックをはずすには
① 電池パックのボタンを本体と反対方向へ押しながら、電池パックを本体後ろ方向へスライドさせます。
② 元に戻すときは、電池パックと本体の凹凸を合わせ、逆方向にスライドさせます。

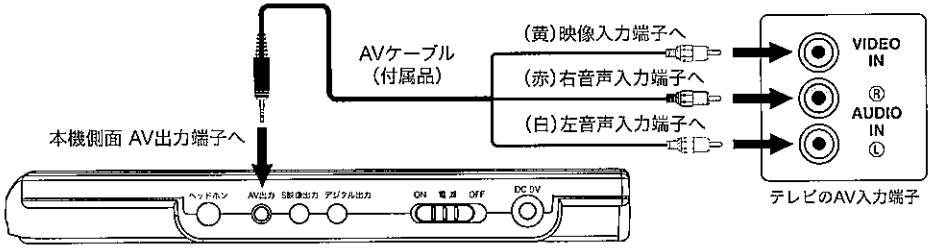
※ 約2.5時間の充電で、約5時間ご使用になれますが、使用状況・環境により多少異なります。
※ 充電が切れた後に再充電するときは、10～20分時間を置いてから再充電してください。

ご注意

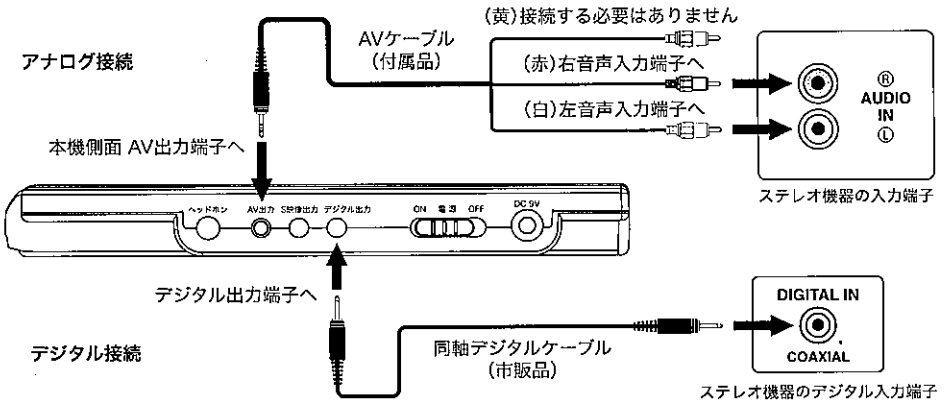
※ 充電するときは、付属以外のAC/DCアダプターはご使用にならないでください。
※ 分解や加熱、火の中に投入したり、衝撃を与えないでください。
※ ストーブの近くなど高温の所で充電したり、放置したりしないでください。
※ +とーをショートさせないでください。
※ 電池パックのカバーは開けないでください。
※ 電池パックを交換するときは、同型もしは同仕様の電池パックと交換してください。
※ 充電中に本体をご使用にならないでください。電池寿命を縮める原因になります。
※ 本体の電源コード入力端子に電源コードを接続して、充電しないでください。

テレビと接続する（映像・音声出力）

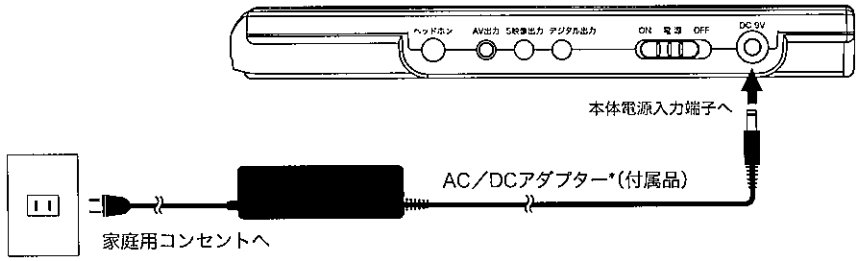
※テレビに接続してご使用になる場合は、TVの外部入力をビデオ入力に切り換えてからご覧ください。
※モノラルのテレビに接続される場合は、映像(黄)と左音声(白)のみ接続してください。



オーディオシステムとの接続（音声出力）



ACアダプターとの接続

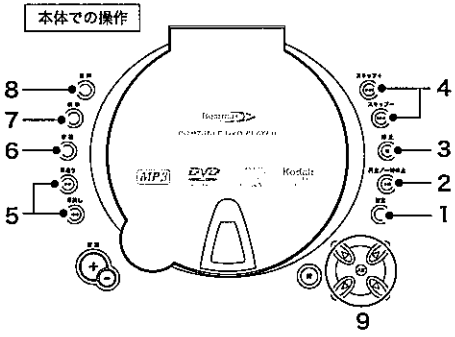


ディスク再生の詳しい操作

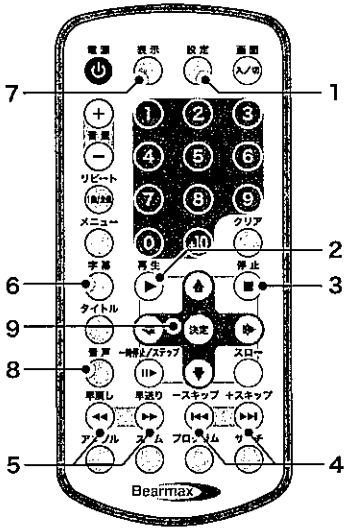
DVD/CDを再生するには

① 本体前面の[ロック]ボタンを押して、本体上部を開きます。
② 本体上面の[開]ボタンを押して、ディスクドアを開きます。
③ ディスクを「パチッ」と音がするまではめてセットし、ディスクドアを閉じます。
④ 画面に「読込」が表示され、自動的に再生が始まります。

本体での操作



リモコンでの操作



1. セットアップ（初期設定）

① ボタンを1回押すと、セットアップメニューの画面になります。
詳しくは12ページのセットアップの項をご参照ください。

2. 再生／一時停止(13)

① 停止中に[再生]ボタンを押すと、ディスクが再生されます。
② 再生中に[一時停止]ボタンを押すと一時停止します。
③ [再生]ボタンを押すと再び再生が始まります。

3. 停止

① 再生中に[停止]ボタンを１回押すと、再生が一旦停止します。停止した箇所から再生を始めたい場合は、[再生]ボタンを押します。
② ２回押すと、本体記録機能が解除され、[再生]ボタンを押すと最初の箇所から再生を始めます。

4. スキップ

再生中もしくは一時停止中に、＋ーいずれかの[スキップ]ボタンを押すと、一つ前もしくは次のチャプター/トラックにスキップして再生します。

5. 早送り／早戻し(サーチ)

① 再生中に押すと、早送りもしくは巻戻し再生をします。
② 押すごとに、2・4・8・20倍の早さに変わります。
③ 早送りもしくは巻戻し中に再生ボタンを押すと、通常の再生モードに戻ります。

6. 字幕切換*

ディスクに記録されている字幕表示を切り換えます。

7. 表示切換

① [表示]ボタンを1回押すと、現在のタイトル数・チャプタ数・チャプター経過時間が表示されます。
② 2回押すと、現在の音声・字幕設定が表示されます。
③ ボタンを押すたびに、チャプター残時間、トラック経過時間、トラック残時間が表示されます。

8. 音声切換

ディスクに記録されている音声の出力を切り換えます。

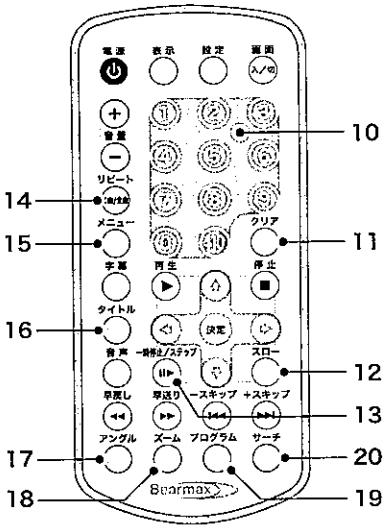
9. 方向／決定ボタン

メニュー画面や各設定時の操作に使用します。

※ *マークのついた機能は、CDではご利用になれません。
※ ディスクによっては操作・再生できない場合があります。

※「入力無効」が表示される時は操作が無効です。

リモコンでの操作



10. 数字ボタン

① 数字を入力するときに使用します。
② ディスク再生中、DVDチャプターまたはCDトラック番号を入力し、決定ボタンを押すと、選択したチャプター/タイトルを再生します。

11. クリアボタン

入力した数字の訂正・削除に使用します。

12. スロー再生*

① 再生中に押すと、スロー再生をします。
② 押すたびに、1/2・1/3・1/4・1/5・1/6・1/7倍の早さに変わります。

13. 一時停止/ステップ再生

① 再生中に1回押すと、再生を一時停止します。
② 2回目以降押すたびに、コマ送りで再生します。

14. リピート再生

① チャプター/トラック再生中に[リピート]ボタンを押すとリピート再生します。
② ボタンを押すたびに下記のように切り換わります。
DVDの場合 チャプター→タイトル→ALL→オフ
CDの場合 1→ALL→オフ
MP3の場合 トラック→フォルダー→ALL→オフ

15. メニュー画面表示*

[メニュー]ボタンを1回押すと、メニュー画面に戻ります。

16. タイトル画面表示*

[タイトル]ボタンを1回押すと、タイトル画面に戻ります。

17. アングル切換*

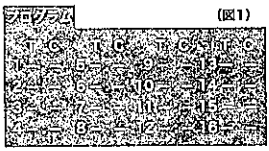
数種の角度で撮影された画像を記録しているディスクは、アングルの切換ができます。

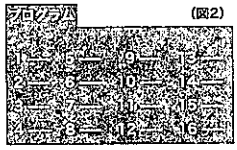
18. ズーム*

① [ズーム]ボタンを押すたびに2、3、4、1/2、1/3、1/4倍ズーム再生、オフに切り換わります。
② ナビゲーションボタンで画像が移動できます。
ズーム100%のとき、ナビゲーションボタンで画像のアングルを変えることができます。
右:右90°Cに回転。 左:左90°Cに回転。
上:垂直に反転。 下:水平に反転。

19. プログラム再生

指定した順番でタイトル/チャプターを再生します。
<DVDの場合>
① ボタンを押すと図1が表示されます。
② ナビゲーションボタンで、タイトル(T)もしくはチャプター(C)の各再生順番号に移動します。
③ 設定したいタイトル/チャプターの番号を入力します。
④ 再生を選択して決定ボタンを押すと、設定した順番で再生を始めます。
<CDの場合>
① ボタンを押すと図2が表示されます。
② ナビゲーションボタンで各曲順番号に移動します。
③ 設定したいトラック番号を入力します。
④ 再生を選択し決定ボタンを押すと、設定した順番で再生を始めます。

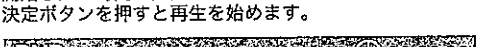




20. サーチ

指定した箇所から再生を始めます。
<DVDの場合>
① ボタンを押すと図3が表示されます。
② 指定したいトラックやチャプター、または時間を数字ボタンで入力します。
③ 決定ボタンを押すと再生を始めます。
<CDの場合>
① ボタンを押すと図4が表示されます。
② 開始したい時間を入力します。
③ 決定ボタンを押すと再生を始めます。

(図3)



(図4)

セットアップ

リモコンの設定ボタンを押すと、下図のメニューが表示されます。
リモコンのナビゲーションボタンを使って希望する項目を選択し、決定ボタンを押します。

システム設定

テレビシステム

日本ではNTSC方式を選択します。

テレビタイプ

① 4:3PS (パンスキャン)
通常のTVサイズ。映像が横長(16:9)の場合は左右が切り取られます。

② 4:3LB (レターボックス)
4:3サイズのTVでは、画面の上下に黒幕が表示され、横長の映像が再生されます。

③ 16:9 (ワイド)
ワイドテレビ標準の画面サイズです。

暗証番号

パスワードを変更するには
・リモコンの数字ボタンを使って、現在のパスワードを入力します。
パスワードが解除されます。
・「新しいパスワード(4数字)を入力し、決定ボタンを押します。新しいパスワードが登録されます。
工場出荷時は"0000"が設定されています。

レーティング

成人指定のある映画ソフトなどの場合、映像や音声の再生をパスワード設定で制限できる機能です。

デフォルト

工場出荷時の設定に戻ります。

セットアップ終了

セットアップを終了するときは、終了を選択し、決定ボタンを押します。

言語設定

それぞれの言語を設定できます。

画面表示言語
- 英語
- 日本語

音声言語
- トルコ語
- 英語
- 日本語
- フランス語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ドイツ語
- ラテン語

字幕言語
- トルコ語
- 英語
- 日本語
- フランス語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ドイツ語
- ラテン語

メニュー言語
- トルコ語
- 英語
- 日本語
- フランス語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ドイツ語
- ラテン語

オーディオ設定

オーディオ出力

① アナログ
（デジタルアンプに接続しない場合）

②SPDIF/RAW
5.1チャンネル用出力。（デジタルアンプに接続する場合）

③SPDIF/PCM
2チャンネル用出力。（デジタルアンプに接続する場合）

画面設定

希望の画面画面設定を、数字を選択して設定します。

明るさ

コントラスト

色合い

色の濃さ

スピーカー設定

ダウンミックス

LT/RT
左右ミックスモード

ステレオ
5.1チャンネルで使用しない場合

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、この表で症状をお確かめください。
これらの処置をしても直らない場合やこの表以外の症状は、総発売元㈱クマザキエイムにご相談ください。

こんなときは		ここをご確認ください	処置	参考ページ
全体に共通	電源が入っているのに音が出ない。再生中に音が出なくなった。	電源コードがはずれていませんか。	電源コードを正しく接続してください。	9
		電池パックは充電されていますか。	充電パックの充電を確認してください。	8
リモコン	再生中に「ブーン」という音がする。	接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。	電気器具を本機からできるだけ離してください。	—
	リモコン操作ができない。	電池の＋・－が逆になっていませんか。	＋・－を正しく入れてください。	7
		電池が消耗していませんか。	新しい電池と交換してください。	—
ディスク（DVD/CD）	接続したテレビに画像が映らない。	テレビのビデオ入力は正しいですか。	本機の接続に合わせて、テレビのビデオ入力を切り換えてください。	—
	ディスクを入れても再生されない。	規格外のディスクを使用していませんか。 ディスクのリージョンコードが合っていますか。	規格に適合したディスクと取り替えてください。 リージョンコード2に対応しています。	3
	再生ボタンを押しても再生が始まらない。	本機で再生できるディスクですか。	ディスクのジャケットを確認してください。	3
		視聴制限しているディスクではありませんか。	セットアップメニューの視聴制限の項目を確認してください。	12
		寒い所から暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差がありませんでしたか。	レンズ部の露付きが考えられます。約１時間待ってから使用してください。	—
	特定の個所が正常に再生しない。操作してもうまく働かない。	ディスクが汚れていませんか。	柔らかい布などで拭いてください。	4
		画面に「入力無効」が表示されていませんか。	ディスクによっては、特定の操作を禁止している場合があります。	—
	音声言語、字幕言語、アングルが切り換わらない。	再生中のディスクに、複数の言語や字幕、アングルが記録されていますか。	ディスクのジャケットを確認してください。	—
	接続したテレビからDVDの音が出ない。	デジタル出力で音声出力をしていますか。	オーディオ設定のデジタル出力を確認してください。	13
		オーディオは正しく接続されていますか。	オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。	9

MEMO

主な仕様 / 保証とアフターサービス

主な仕様

●電　源：AC 100V 50/60Hz、DC 9V
●消費電力：16W
●音声出力：スピーカー 1.2W×2／イヤホン 21mW×2
●スクリーン解像度：1440H × 234Vピクセル
●最大外形寸法：172.5(W)×208.5(D)×46.2(H)mm
●質　量：（約）355g (バッテリー含まず)
●付属品：リモコン／リモコン用電池（電池タイプCR2025）／AVケーブル／AC・DCアダプター／
リチウムイオン充電式電池パック

保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・お買い上げ店名」などの記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。
お読みいただいた後は、大切に保管してください。

保　証　書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	6.2インチ液晶ディスプレイ搭載 ポータブルDVDプレーヤー　DPX3262A
保証期間	お買い上げ日から１年間　（お買い上げ日　　年　　月　　日）
お買い上げ店	
お客様お名前	
ご住所	
お電話番号	
故障の症状	

[無料保証規定]
・正常な状態(取扱説明書に従った状態)で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
本体以外の付属品は対象外となります。
・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
・故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒にお送りください。
・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障
および損傷は保証の対象外となります。
・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。

輸入・総発売元:
株式会社 クマザキエイム
〒222-0013　横浜市港北区錦が丘12-17
TEL ：045-401-7486
FAX ：045-435-0057
E-mail ：info@kumazaki-aim.co.jp
URL：http://www.kumazaki-aim.co.jp

DPX3262A-200510